

(文部科学省 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業)

2021年度

「介護ミドルマネジャー育成プログラム」

授業概要

小樽商科大学大学院商学研究科

アントレプレナーシップ専攻

－ 目 次 －

1. 趣旨	1
2. 養成する人物像	1
3. 開講科目	1
4. 修了要件	2
5. 授業計画と注意事項	2
経営学入門	3
マネジメントの知識と思考法（基本）	3
マネジメントの知識と思考法（発展）	4
介護経営のビジョン	4
介護福祉概論	5
地域福祉概論	5
ケアマネジメント実習	6
最終考査	6

1. 趣旨

2021年7月、厚生労働省は、高齢者数がピークになる2040年には介護人材69万人が不足するという推計結果を新たに公表しました。人材確保対策の一つとして「離職防止・定着促進・生産性向上」を掲げていることから、依然介護職員の早期離職率の高さが問題視されており、これに関連して介護施設・事業所の組織構造、管理職・経営者のリーダーシップといったマネジメント能力に係る問題も多く指摘されています。

さらには介護施設・事業所はWithコロナ時代において極めて厳しい経営を迫られています。Withコロナ時代の環境下であったとしても、介護サービス提供をし続けなければならないことはもちろんのこと、来たる高齢者数ピーク到来に向け、サービス基盤を強化し、地域で暮らす高齢者を支える持続可能な施設・事業所運営が同時に求められています。

人材不足、Withコロナ時代、超高齢化社会到来に向け、管理職・経営者のリーダーシップといったマネジメント能力に長け、介護施設・事業所、そして介護業界そのものを牽引していく人材は、これからの時代、そして介護業界全体の課題解決と新たな発展に向け、必要不可欠な存在です。

このような背景から、小樽商科大学ビジネススクールと株式会社さくらコミュニティサービスが連携し、介護マネジメントに資する実践的な知識・技能を有する高度人材の育成を目指した教育プログラムを提供します。

2. 養成する人物像

問題発見力・問題解決力を有し、自施設のマネジメント、更には地域共生社会の実現や国民の健康寿命延伸といった社会の流れを俯瞰しながら、介護業界そのものを牽引していく人材。

職業の種類としては、介護ミドルマネジャー（現場スタッフをマネジメントする管理職クラスの人材、福祉施設管理者（介護福祉施設における運営・人事の担当者、福祉事業所を統括しマネジメント業務に従事する者）等）を想定しています。

3. 開講科目

総授業時数：64時間

- (1) 経営学入門 <6時間>
- (2) マネジメントの知識と思考法（基本） <15時間>
- (3) マネジメントの知識と思考法（発展） <9時間>
- (4) 介護経営のビジョン <9時間>
- (5) 介護福祉概論 <6時間>
- (6) 地域福祉概論 <10時間>
- (7) ケアマネジメント実習 <6時間>
- (8) 最終考査 <3時間>

4. 修了要件

開講している 8 科目全 64 時間を全て受講した者で、各科目の課題の提出状況および最終
考査の評価を総合的に判断します。

5. 授業計画と注意事項

教育プログラムはオンデマンド型遠隔授業を中心としており、学習計画は 8 週間の受講
期間の中で自由に設計可能です。また、定期的に同時双方向型遠隔授業・相談を実施し、運
営担当者・他の受講者間で双方向に意見交換を行います。

オンデマンド型遠隔授業およびリアルタイム双方向遠隔相談を実施することに加え、課
題の提出や連絡等は全てオンライン上で実施します。受講には PC 等を所有されているこ
と、ネット環境が備わっていることが必須になります。

また、本プログラムの受講にあたり、受講システムへのログインならびに運営担当者・他
の受講者とのコミュニケーションをとるために Facebook アカウントの作成が必須になり
ます。

科目名	経営学入門
------------	--------------

担当教員	近藤 公彦（小樽商科大学ビジネススクール 教授）
時間数	6時間
授業の概要	<p>経営学を学ぶ上で必要となる企業と経営に関する基礎的な知識を修得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業と経営 ・経営戦略（1） ・経営戦略（2） ・経営管理

科目名	マネジメントの知識と思考法（基本）
------------	--------------------------

担当教員	<p>李 濟民（小樽商科大学ビジネススクール 特任教授）</p> <p>籾本 智之（小樽商科大学ビジネススクール 教授）</p> <p>猪口 純路（小樽商科大学ビジネススクール 教授）</p> <p>玉井 健一（小樽商科大学ビジネススクール 教授）</p> <p>西村 友幸（小樽商科大学ビジネススクール 教授）</p>
時間数	15時間
授業の概要	<p>経営戦略・マーケティングの分析フレームワーク、チームマネジメント、企業会計の基礎等の経営の基本知識について修得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略（SWOT分析、5 Force分析、バリューチェーン等） ・企業会計の基礎（財務諸表の仕組みと役割、財務分析の基礎等） ・マーケティング（STP分析：Segmentation, Targeting, Positioning） ・イノベーション概論 ・チームマネジメント（リーダーシップ論、モチベーション）

科目名	マネジメントの知識と思考法（発展）
------------	--------------------------

担当教員	<p>内田 純一（小樽商科大学ビジネススクール 教授）</p> <p>齋藤 一郎（小樽商科大学ビジネススクール 教授）</p> <p>藤原 健祐（小樽商科大学ビジネススクール 准教授）</p> <p>太田 稔（札幌大谷大学社会学部地域社会学科 講師）</p>
時間数	9 時間
授業の概要	<p>ビジネスプランを練り上げる過程における経営の基本知識の応用方法と、SDGs や企業の社会的責任等、事業活動と社会的課題解決の結びつきについて修得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンセプトメイキング、市場分析・STP ・ 業界分析・競合分析、SWOT 分析・戦略立案・素案 ・ ヘルスケアビジネスと価値共創 ・ CSR、SDGs、社会的価値（仮）

科目名	介護経営のビジョン
------------	------------------

担当教員	<p>田中 紀雄（株式会社 3eee 代表取締役）</p> <p>佐藤 秀幸（社会福祉法人 溪仁会 法人本部総務人事部 部長）</p> <p>中元 秀昭（さくら CS ホールディングス株式会社 代表取締役）</p>
時間数	9 時間
授業の概要	<p>第一線で活躍する介護関連企業の経営者による経営手法の紹介、各地域での取り組みの分析などを通じて、地域や社会を変革するキーマンとしての新しい介護事業者の役割・あり方を体感することで先見力を修得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 株式会社 3eee の経営戦略（仮） ・ 社会福祉法人 溪仁会の人事戦略（仮） ・ 株式会社 さくらコミュニティサービスの経営戦略（仮）

科目名	介護福祉概論
------------	---------------

担当教員	真銅 至（日本福祉アカデミー 専任講師、修士（社会福祉学））
時間数	6 時間
授業の概要	<p>介護福祉の歴史、介護の理念、倫理と介護職の責務等、介護施設・事業所の管理職として必要な介護および社会保障に関する基本知識を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉サービスと職務の理解 ・介護における尊厳の保持 ・自立に向けた介護 ・介護の職務の基本的理解 ・国際生活機能分類による「生活機能」「障害」の理解 <p>2. 社会福祉法人溪仁会の人事戦略（仮）</p> <p>3. 株式会社さくらコミュニティサービスの経営戦略（仮）</p>

科目名	地域福祉概論
------------	---------------

担当教員	真銅 至（日本福祉アカデミー 専任講師、修士（社会福祉学））
時間数	10 時間
授業の概要	<p>地域包括支援の意義、認知症と高齢者の心身の特性、介護現場におけるリスクマネジメント、介護保険制度のしくみ等、介護施設・事業所の運営を統括するために必要な知識を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援の意義 ・介護保険制度のしくみ ・認知症について ・介護におけるコミュニケーション ・介護現場におけるリスクマネジメント ・人体の構造と疾患 ・ターミナル期における介護 ・ケアマネジメント、介護過程の概要 ・介護事業所のリーダーに求められる資質 ・介護人材の機能とキャリアパスの実現に向けて

科目名	ケアマネジメント実習
------------	-------------------

担当教員	真銅 至（日本福祉アカデミー 専任講師、修士（社会福祉学））
時間数	6 時間
授業の概要	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、介護現場の見学・職場体験が困難な状況であるため、VR 技術を用いた現場にいるような環境の中で一連の流れや動作の確認ができるオンデマンドコンテンツで学習する。自立支援を主眼とした介護技術を体感することで、ケアマネジメント能力を修得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリー構造 ・ ベッド移乗・体位変換 ・ 車いすの移乗介助 ・ 車いすの移動介助 ・ 杖での歩行介助 ・ 整容と更衣介助 ・ 排泄介助 ・ 入浴介助

科目名	最終考査
------------	-------------

担当教員	藤原 健祐（小樽商科大学ビジネススクール 准教授） 真銅 至（日本福祉アカデミー 専任講師、修士（社会福祉学））
時間数	3 時間
授業の概要	<p>受講者自身の居住する地域における福祉の社会資源について簡易的な調査を行い、その課題と解決方法をレポートとしてまとめ、それに基づき同時双方向型遠隔授業形式にてグループ討議、口頭試問を行う。一連の過程を通じて、これまでに得た知識・能力を成果につなげる実践力を修得する。</p>